

## 授業科目 治療学演習

【担当教員名】		対象学年	3	対象学科	理学
押木 利英子、高橋 明美、 田中 健		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	2	時間数	60(15)
【概要・一般目標：G10】 脳卒中片麻痺患者の障害像を実技を通して理解する 脳卒中片麻痺患者の評価および治療技術を学ぶ					
【学習目標・行動目標：SBO】					
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 臥位姿勢の評価と分析を理解し治療技術を習得する</li> <li>2. 寝返り動作・起き上がり動作の評価と分析を理解し治療技術を習得する</li> <li>3. 座位姿勢の評価と分析を理解し治療技術を習得する</li> <li>4. 立ち上がり動作の評価と分析を理解し治療技術を習得する</li> <li>5. 立位姿勢の評価と分析を理解し治療技術を習得する</li> <li>6. 異常歩行パターンの評価と分析を理解し治療技術を習得する</li> <li>7. 応用動作（ADL）・上肢機能に対する治療技術を習得する</li> </ol>					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	臥位姿勢の評価（観察）と分析、治療実習			1	講義、実技演習 押木、高橋
2	寝返り・起き上がり動作の評価（観察）と分析、治療実習			2	講義、実技演習 押木、高橋
3	座位姿勢の評価（観察）と分析、治療実習			3	講義、実技演習 押木、田中
4	立ち上がり動作の評価（観察）と分析、治療実習			4	講義、実技演習 押木、田中
5	立位姿勢の評価（観察）と分析、治療実習			5	講義、実技演習 押木、高橋
6	異常歩行パターンの評価（観察）と分析、治療実習			6	講義、実技演習 押木、高橋
7	応用動作（ADL）・上肢機能の評価（観察）と分析、治療実習			7	講義、実技演習 押木、高橋
8	まとめ				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		標準理学療法学/運動療法学総論 同/運動療法各論 同/臨床実習とケーススタディ 脳卒中最前線第3版	藤田勉 他	医歯薬出版	8,640円
		ステップ トゥ フォロー	P. デービス	シュブリンガー、フィッシャー東京kk	5,040円
参考書					
その他の資料		プリント、他			
【評価方法】 出席、授業態度、期末テスト、その他		【履修上の留意点】 2グループ合同（50名）体制で授業を構成する 実習は主体的に参加する 動きやすい服装で参加する			